

## 館下トンネル 上半貫通

今年の6月5日に安全祈願を執り行った館下トンネルは、12月16日に無事上半貫通が出来ました。実際に掘削を始めたのは、5月の連休明けからです。掘削に約7ヶ月掛かった事になります。月平均にすると、約60m決して良い成績ではありません。(月進 80m~100m を目標としています。)

鉄道・運輸機構 東北新幹線建設局の野口次長、外ヶ浜鉄道建設所の皆さん、上小国自治会の前田会長、山本自治会の畑山会長をお迎えして実貫通を祝いました。貫通の時は、前日からの雪もおさまり”お日様”が貫通点から差し込み新たな感動を覚えました。トンネル屋はこの日の為に仕事をしていると言っても過言ではないと思います。実貫通を祝っての万歳三唱は外ヶ浜鉄道建設所の田中さんお願いしました。大変躍動的な万歳三唱でした。(カメラも追いつきませんでした。)田中さんは、今年 鉄道・運輸機構に入られた方です。最初の現場で、最初の貫通。良い思い出になって欲しいと思っています。正式な貫通式は、雪が解けて良い季節が来たら、お世話になった皆さんをお迎えして、改めて執り行われるものと思っています。(外ヶ浜町役場の皆様、各自治会の会長、地元の皆様、地権者の皆様等 ご理解とご協力を頂いた方々は数え切れない程沢山いらっしゃいます。)

万歳三唱



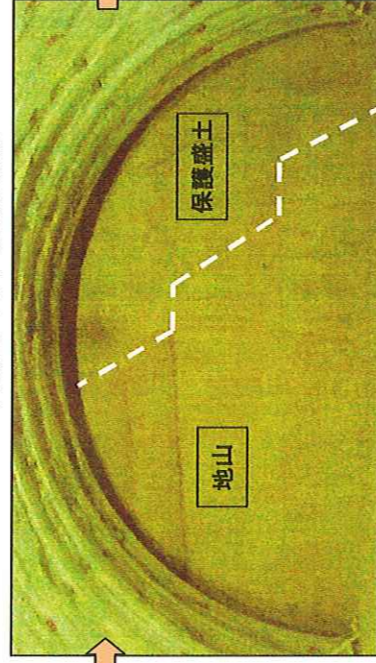
## 祝 貫通



保護盛土と地山の境は先受で対応しました。



上半貫通に向けて最終切羽



実貫通に向けて最終掘削



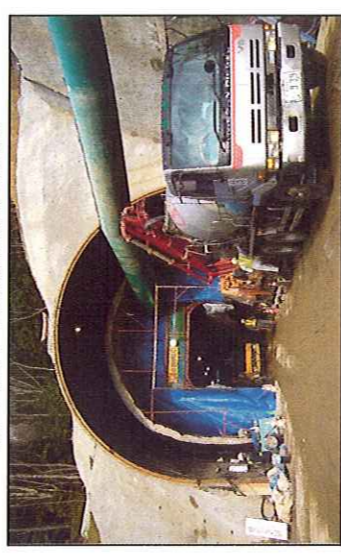
## 館下トンネル覆工コンクリート開始

館下トンネルの覆工コンクリートは、11月下旬から打設を開始しています。冬季の打設となるので早速ハルーン養生設備を段取りしました。全部で、44スパン有ります。16日現在で6スパン目を終えたところです。まだまだ...です。全部打設完了は、4月に入り込みそうです。その他、起点方の土工区間が開削トンネル(約85m)に変わる計画があるやりに聞いています。下手をしたら、現在の工期(H22.10.19)では収まらないのでは、と心配しています。

養生ハルーン組立状況



覆工コンクリート打設状況(1スパン)



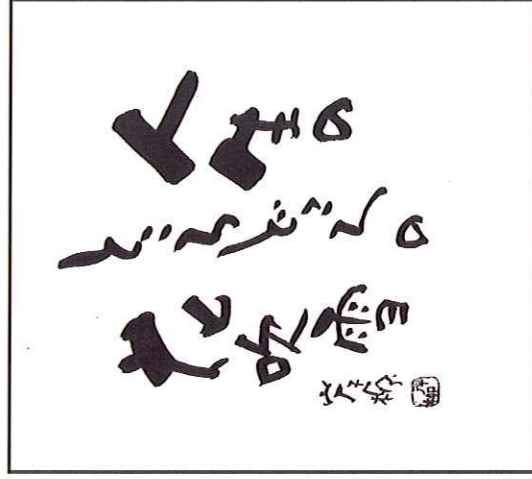
## 明かり工事 進捗状況

雪が降るまでと頑張ってきましたが、間に合いませんでした。色々理由はありませんでした。(現場条件が違っていた事、施工に手戻りがあった等々)下の写真は、雪が降る一寸前の状況写真です。第1館沢BL A1橋台は終わりに残っています。A2橋台は、置換コンクリートまで終了です。第2館沢BLは、A1・A2橋台が終わって、擁壁コンクリートの施工中です。P1橋脚は、梁部 鉄筋・型枠の施工中で 館沢トンネル上都より明かり工区を望むコンクリート打設までを年内の目標にしています。P2橋脚は、基礎部のコンクリートまでを終えたいと思っています。土工区間の掘削工・法面保護工は、お陰様で 予定通りの進行を得ています。

第1館沢BL



第2館沢BL



この川柳は、北野岸柳さんの作品です。東北新幹線(八戸~新青森間)田茂木野トンネル工事で施工している時に頂いた貴重な色紙です。  
**花吹雪** 桜の花びらが乱れ散る様子の事ですが、最高の様子、絶好調の様子。人生のところどころの花吹雪 ですから、生きている間には何回か、何度でも最高の時がある。最高の生き様ができる。と理解します。  
 散り際→最後・終末のイメージが有ります。「武士道と云うは 死ぬ事と見つけたり」桜のように、パッと咲いて パッと散りたい」格好良いです。  
 が、桜も毎年 咲いて花吹雪を繰り返しています。年に一回は最良の事がある。「アレっ！60回も 最良の事って有ったかす〜？」

## 建設業年末年始労働災害防止強調期間



今年も大変お世話になりました。  
 来年も宜しくお願いします。  
 皆様 良いお年を  
 申し上げます。  
 お迎え下さい。